

各種救命講習
子育て世代向け救命入門コース

☎ 警防課 ☎046(231)0932

◆普通救命講習Ⅰ

成人に対する心肺蘇生とAED(自動体外式除細動器)の使い方を学びます。

📅9月5日(土)・10日(木)・17日(木)・26日(土)🕒9時～12時

◆普通救命講習Ⅱ

普通救命講習Ⅰのほか、筆記試験・実技試験があります。

📅9月2日(水)9時～13時

◆普通救命講習Ⅲ

乳児・小児に対する心肺蘇生とAEDの使い方を学びます。

📅9月3日(木)9時～12時

◆上級救命講習

乳児・小児・成人に対する心肺蘇生とAEDの使い方のほか、三角巾の使い方や骨折・やけどなどの処置方法と搬送方法を学びます。筆記・実技の試験もあります。

📅9月9日(水)9時～17時

◆WEB普通救命講習

インターネットで事前に座学を受講し、消防署で実技の講習を受けるコースです。

📅9月8日(火)・16日(水)・24日(木)🕒18時～20時

※共通事項

📍消防署本署📍市内在住・在勤・在学の中学生以上📍先着20人📍無料📅8月4日(火)9時から、市ホームページで

◆子育て世代向け救命入門コース

📅9月12日(土)10時～11時30分📍えびなこどもセンター📍市内在住・在勤・在学の未就学児の保護者、妊婦とパートナー📍先着15組📍無料📅8月4日(火)9時から、市ホームページで📞お子さん同伴可

土曜開庁日を変更

☎ 企画財政課 ☎046(235)4634

利便性向上のため、土曜開庁日を第1・第3(土)から第2・第4(土)に変更しました。



案内ページ

募 集

令和8年度市奨学生(追加募集)

☎ 就学支援課 ☎046(235)4918

高等学校などでの修学が困難な人を対象に給付する市奨学生の追加募集です。8月28日(金)締め切り。申請書は、同課で配布のほか、市ホームページからダウンロード可。詳細は、市ホームページをご覧ください。

えびな健康づくり講座

☎ 健康推進課 ☎046(235)7880

食と運動のそれぞれの視点で、市民の健康づくり普及に向けて活動する人を養成します。詳細は市ホームページをご覧ください。

📅10月2日(金)～令和9年2月19日(金)のうち10日程度📍市役所会議室など📍市内在住の18歳以上で、講座終了後「食生活改善推進団体えびな会」または「健康えびな普及員会」の会員として活動できる方📍各コース20人

📍①食生活改善推進員

コース②健康えびな普及員

コース📍受講料

500円／調理実習費1

回300円📅8月3日(月)から、市ホームページで。

電話または直接健康推進課へも可。9月14日(月)締め切り



案内ページ

パブリックコメント

「海老名市地域防災計画(案)」

☎ 危機管理課 ☎046(235)4790

☎046(231)2343

意見を募集します。同案は、危機管理課・市役所情報公開コーナー・市ホームページで閲覧できます。

【閲覧・受付期間】8月3日(月)～9月3日(木)(土)(祝除く)

【提出方法】市ホームページで。任意の書式に意見・住所・氏名・電話番号を記入し、郵送・ファクスまたは直接危機管理課へも可。匿名や電話・メールでの応募はできません。9月3日(木)締め切り(必着)

お知らせ

令和7年度情報公開制度と個人情報保護制度の運用状況

☎ 文書法制課 ☎046(235)4542

市には行政文書の公開手続きなどに関する「情報公開制度」と、個人情報の管理を適正に行うための「個人情報保護制度」があります。令和7年度の運用状況は、下表のとおりです。詳細は、市ホームページをご覧ください。

情報公開請求状況

請求者数	45人
請求件数	82件

行政文書の公開状況

区 分		件 数
公開		27
一部公開		49
非公開	文書不存在	0
	上記以外	0
取り下げ		6
合計		82

個人情報ファイル簿などの作成状況

区 分	件 数
対象が1,000人以上	148
対象が1,000人未満	350

個人情報の開示請求・開示状況

区 分		件 数
開示の請求		24
処理状況	全部開示	4
	一部開示	15
	不開示	4
	取り下げ	1
訂正の請求		0



X
海老名市【公式】
@ebina_city_pr

市政情報、イベント情報、災害情報などを発信しています。



今から約五百年前、愛川の小沢というところに金子掃部助という武将がいました。金子掃部助は、関東管領山内上杉家の家

来、長尾景春が起こした戦に加わりましたが、武運つたなく敗れ、小沢城を捨てて敗走しました。この掃部助と奥方の間

には、美しい姫君がいました。姫は早くから有鹿の地、すなわち海老名の河原口に住んでいた郷士の青年と婚約中で河原口に

伝説や民話など、市にはさまざまな昔話があります。現在の河原口地域を舞台とした、平和の尊さを伝えるおはなしを紹介します。

海老名むかしばなし
有鹿姫

☎ シティプロモーション課 ☎046(235)4574

る海老名館に来ていたが、「小沢城危うし!」といううわさに、急いで小沢に戻りました。

しかし、時すでに遅く父は戦死、母は行方知れずと聞き、すっかり生きる望みを失いました。覚悟を決めた姫は、見苦しい姿を人目にさらしたくないと、薄化粧をして、まだ燃えている小沢城を後に天に向かつて手を合わせると、ざぶんと相模川に身を投げたのでした。

するとどうでしょう。美しかった姫の体は、たちまち恐ろしい大蛇に変わり、大きくうねりながら下流に向かって泳ぎ出しました。途中、六倉という所で大きく身震いすると、相模川の水が舞い上がり、中津

の原に大きな水溜まりができました。さらに水しぶきを上げながら進み、河原口に近づくと、姫は再び人間の姿に戻り、息絶えて有鹿神社の裏の河原に打ち上げられました。

神社の氏子らは、海老名に嫁ぐ日を夢みていた姫の死を悲しみ、せめてもと「有鹿姫」の名を贈り、神社の片隅に、その亡きがらを葬りました。現在、有鹿神社と有鹿小学校の間には、若くして散った有鹿姫をしのぶ碑が建てられています。

(こどもえびなむかしばなし第4集より。第1～4集を中央・有馬図書館で貸し出し) ※原文を参考に一部編集しています

販売中
海老名むかしばなし

市役所地下売店で、「海老名むかしばなし」第二集～九集を各300円で販売しています。昭和53年～平成14年の広報えびなに掲載した伝説・実話などを再編集したものです。

